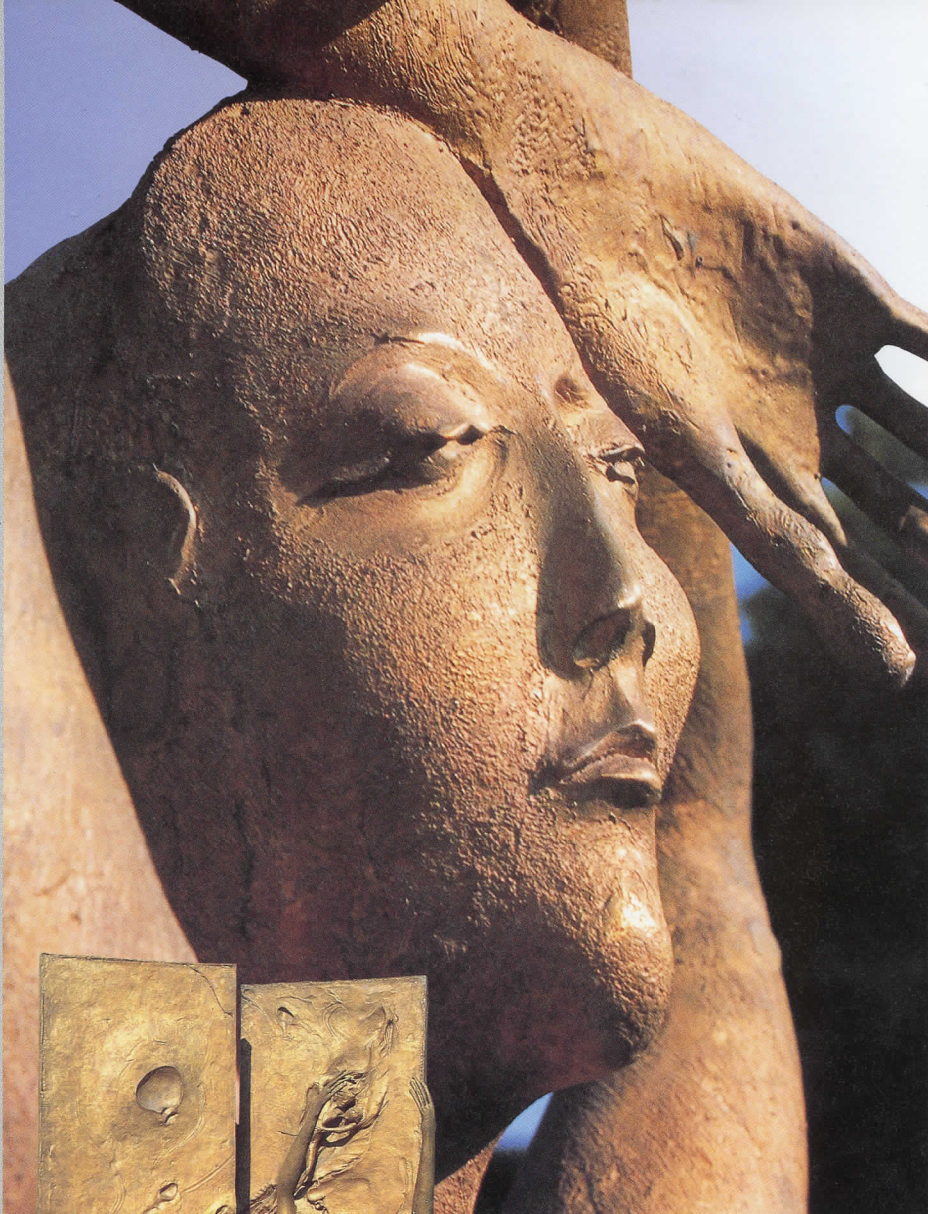


MARIA ANTONIETTA DE MITRIO
DUALITÀ CECCO BONANOTTE E



ボナノッテ 期待(1996~97)



デ・ミトリオ 翼くブレスレット



デ・ミトリオ クローバーと木の実くネックレス・リング



デ・ミトリオ グランドファーザーくリング



デ・ミトリオ らせんく(ブローチ)

彫刻と宝飾彫刻

ボナノッテとデ・ミトリオ

二人展

1998年5月29日(金)~6月28日(日)

開館時間/午前9時~午後5時(展示室への入室は午後4時30分まで) 初日は午前10時より開展
毎週金曜日は午後7時まで(展示室への入室は午後6時30分まで) 月曜日は休館

高松市美術館 Takamatsu City Museum of Art
高松市紺屋町10-4 TEL 087-823-1711

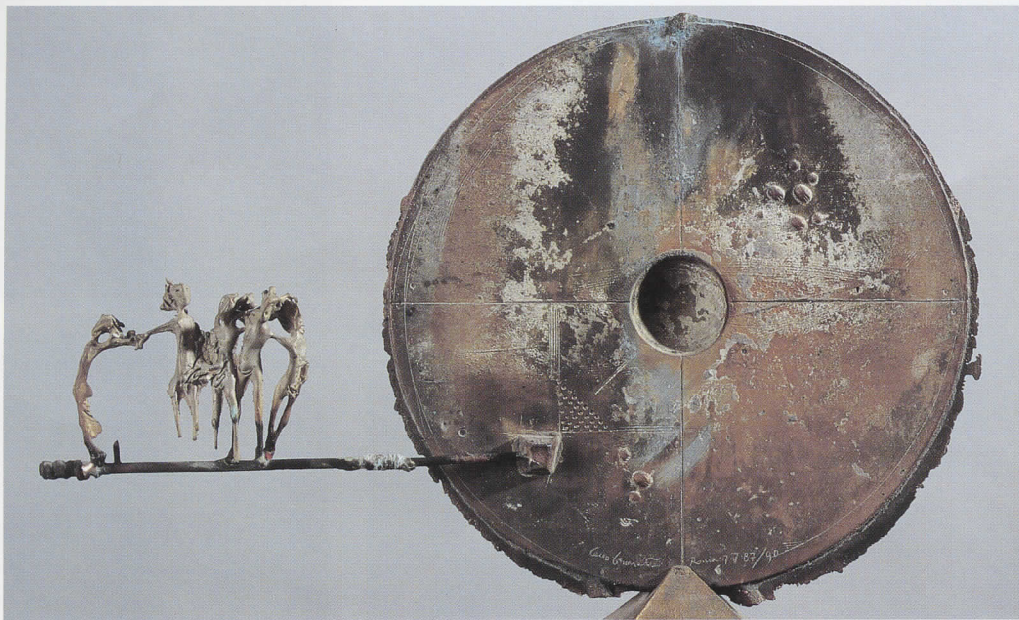
入場料/一般800円(640円) 高大生500円(400円) 小中生300円(240円)

()内は前売りおよび団体20名様以上の料金

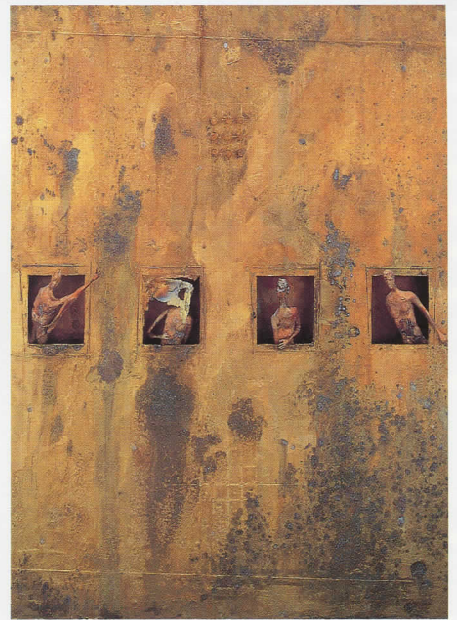
●高松市に住所を有する長寿手帳・身体障害者手帳・療育手帳または精神障害者保健福祉手帳所持者は無料

●第2・第4土曜日は小・中・高生無料

主催/高松市美術館・西日本放送・読売新聞大阪本社・美術館連絡協議会 後援/イタリア大使館・イタリア文化会館 協賛/花王株式会社 協力/アリタリア航空・ヒコ画廊



ボナノッテ 網渡り師たち-対照(1987~90)



ボナノッテ レリーフA (1994~95)

DUALITÀ CECCO BONANOTTE E MARIA ANTONIETTA DE MITRIO

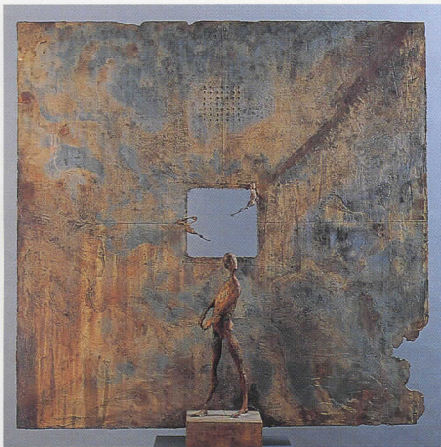
二人展

イタリアを代表する彫刻家チェッコ・ボナノッテと、宝飾彫刻を創るマリア・アントニエッタ・デ・ミトリオは、共にローマ国立美術学校の彫刻科に学び、以来30数年にわたり良きパートナーとして制作活動を行ってきました。

ボナノッテはイタリア具象彫刻の伝統を受け継ぎ、ひととき異彩を放つ円熟した作家として評価されています。また、伝統的な臘型鑄造の洗練された技術を基に、「人間」を主題とした、自由を渴望する現代人の姿を作品に凝縮しています。

一方、デ・ミトリオの作品は、臘型鑄造による1品制作で18金を素材としてダイヤモンドやサファイヤなどの宝石を組み合わせたものであり、身の回りにある木の葉、果実などをモチーフに、自然物として金や宝石をとらえた独自の宝飾彫刻の世界を展開しています。

今回の展覧会では、ブロンズを素材とした精神性豊かな独自の彫刻世界を創るボナノッテと、金と宝石を組み合わせた、繊細華麗な宝飾彫刻の世界を展開するデ・ミトリオ夫妻が織りなす芸術を紹介いたします。



ボナノッテ 対照(1991)



デ・ミトリオ 樹皮<プレスレット>



デ・ミトリオ ネックレス-オーストラリア<ネックレス>



デ・ミトリオ 木の葉の光<ネックレス>



デ・ミトリオ 葉<ネックレス>



デ・ミトリオ つたのネックレス<ネックレス>

◎記念講演会のお知らせ

「彫刻における人間像」

講師：チェッコ・ボナノッテ
 と き：5月31日(日) 午後1時30分から
 と ころ：高松市美術館 1階講堂 入場無料・先着200名様

◎ギャラリートーク

当館学芸員が展示作品の解説をいたします。
 6月6・7・20・21日 午後2時より2階展示室にて

◎常設展示のご案内

「前衛陶芸のパイオニア」

「名品にみる讃岐漆芸」

5月26日(火)~9月6日(日)

◎次回展覧会のお知らせ

「水木しげると世界の妖怪展」

7月31日(金)~9月6日(日)

◎ミュージアム・ライブのご案内

「金 昌国 フルーツリサイタル」

7月4日(土) 午後6時30分から